

成年後見制度に関するニーズ調査結果の分析について

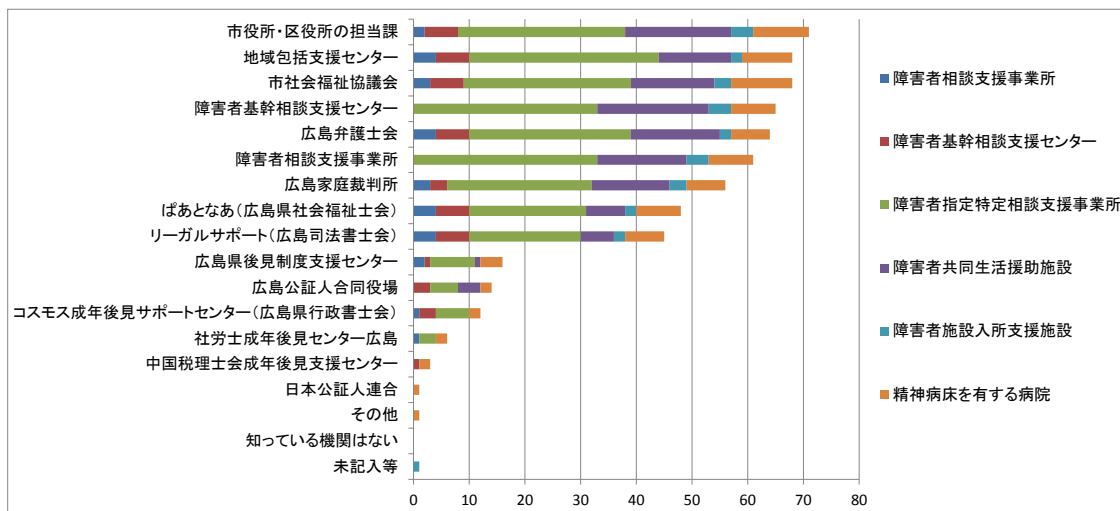
調査期間: 令和元年11月15日～令和元年12月16日

調査対象: 広島市全域

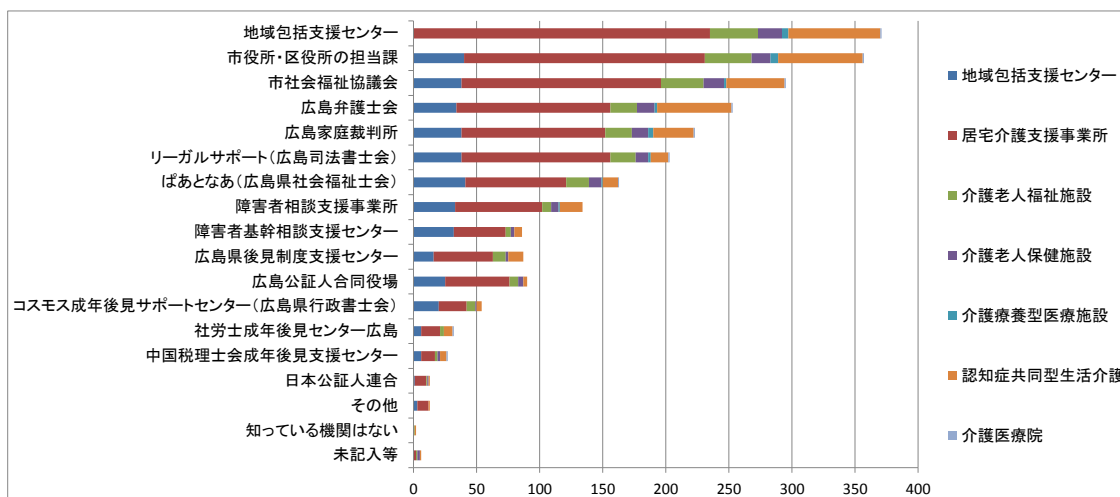
前回行ったニーズ調査の結果を障害者関係機関と高齢者関係機関に分け、中核機関設置に向けて参考となる設問を抜粋して分析を行いました。

1 広島市内で知っている成年後見制度に関する相談支援機関に○をしてください。

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

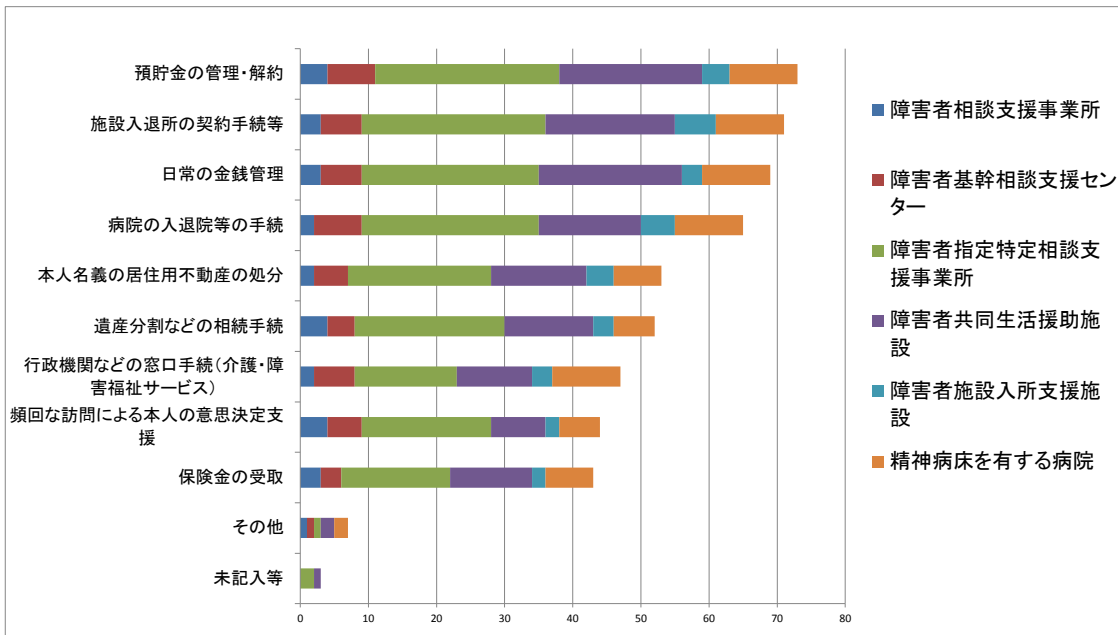
市区の担当課、地域包括支援センター、市社会福祉協議会、障害者基幹相談支援センター、広島弁護士会、障害者相談支援事業所、広島家庭裁判所などに満遍なく認知されている。

【高齢者関係機関】

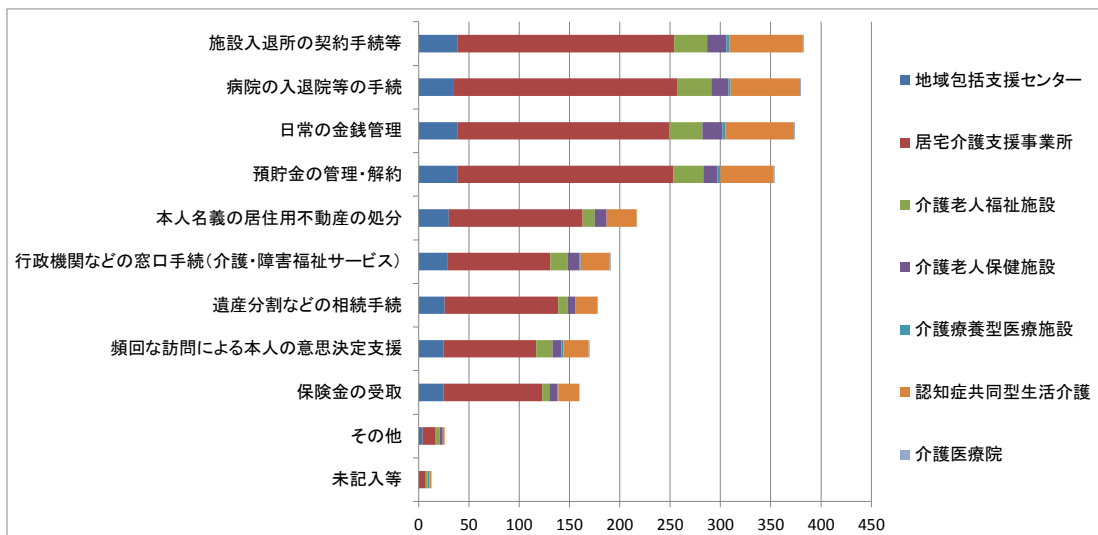
地域包括支援センター及び市区の担当課が並んで多く、市社会福祉協議会、広島弁護士会と続く。

2 成年後見人等に望むことはどのようなことですか（複数回答可）

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

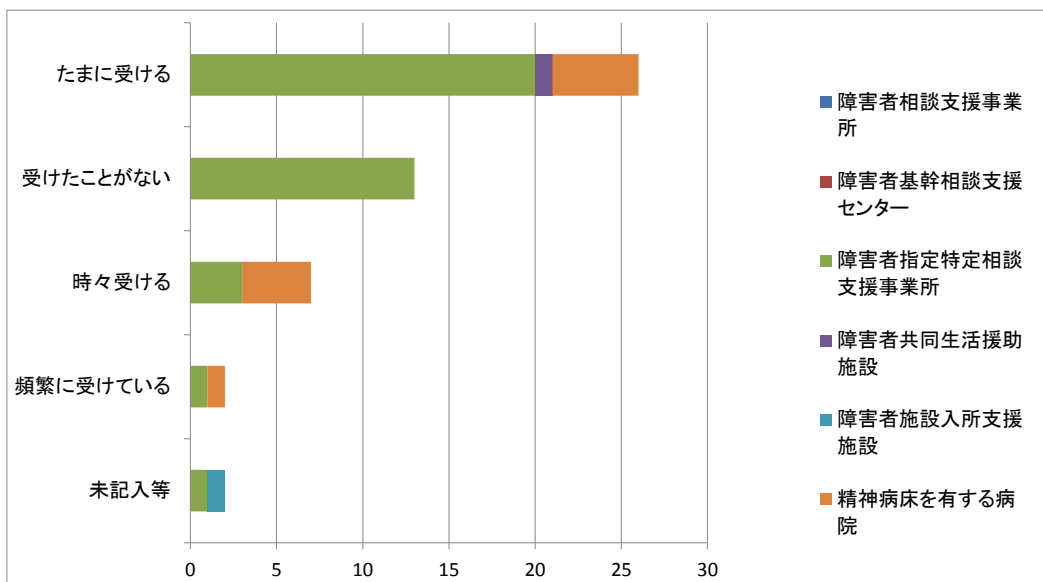
預貯金の管理・解約、施設入退所の契約手続等、日常の金銭管理、病院の入退院の手続の順が多い。

【高齢者関係機関】

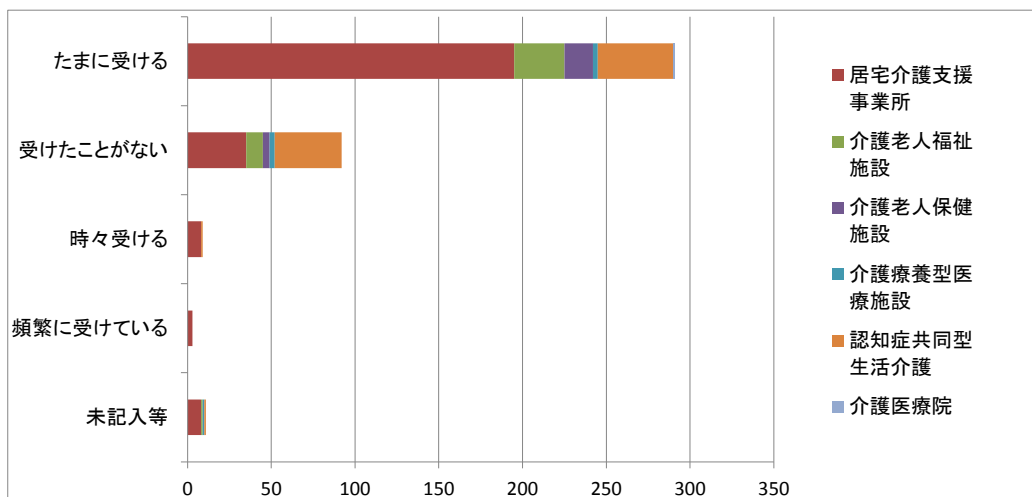
施設入退所の契約手続等、病院の入退院の手続、日常の金銭管理、預貯金の管理・解約の順が多い。

3 成年後見制度に関する相談等を受けることがありますか。

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

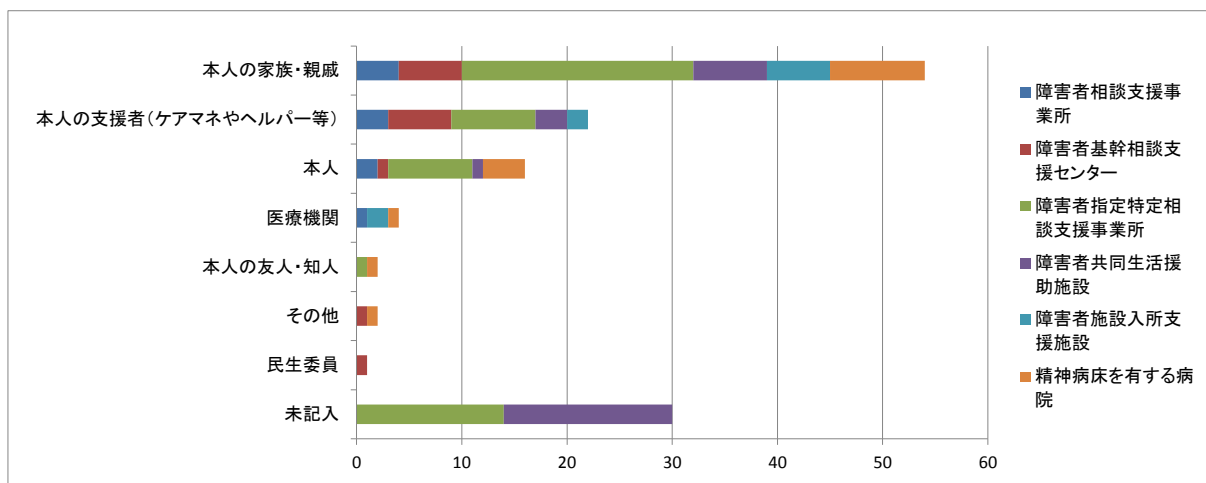
約8割がたまに受ける及び受けたことがない。

【高齢者関係機関】

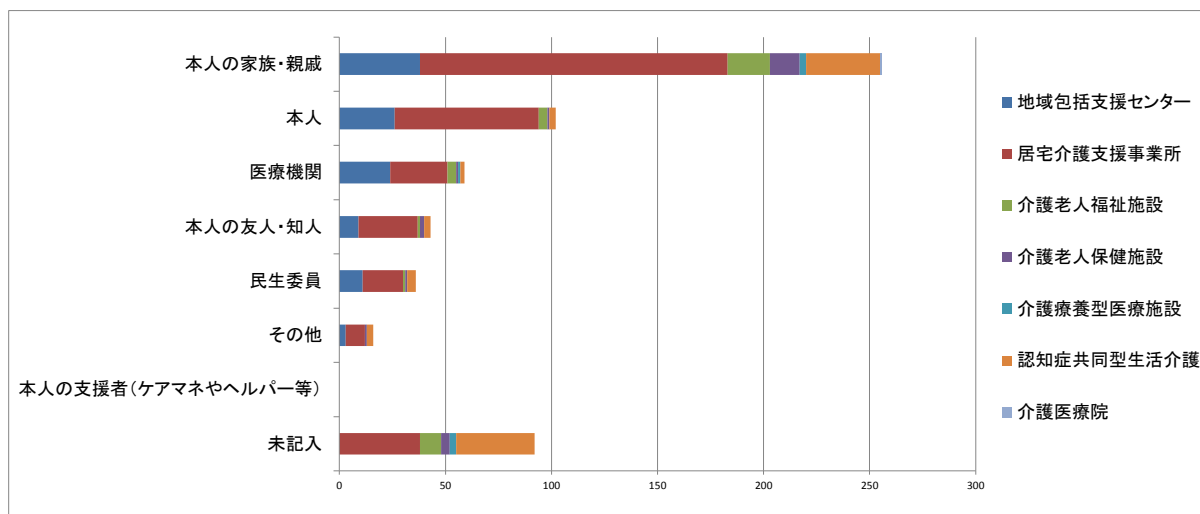
約8割がたまに受ける及び受けたことがない。

4 成年後見制度に関する相談を受けている場合、どこから相談を受けていますか。

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

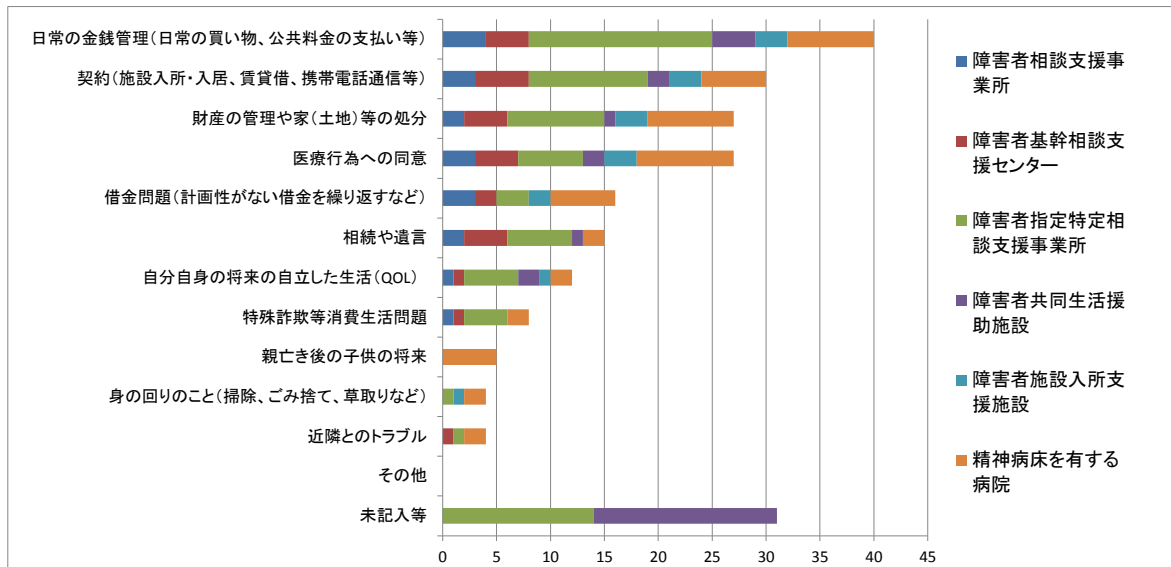
本人の家族・親戚が多く、次いで本人の支援者が多い。

【高齢者関係機関】

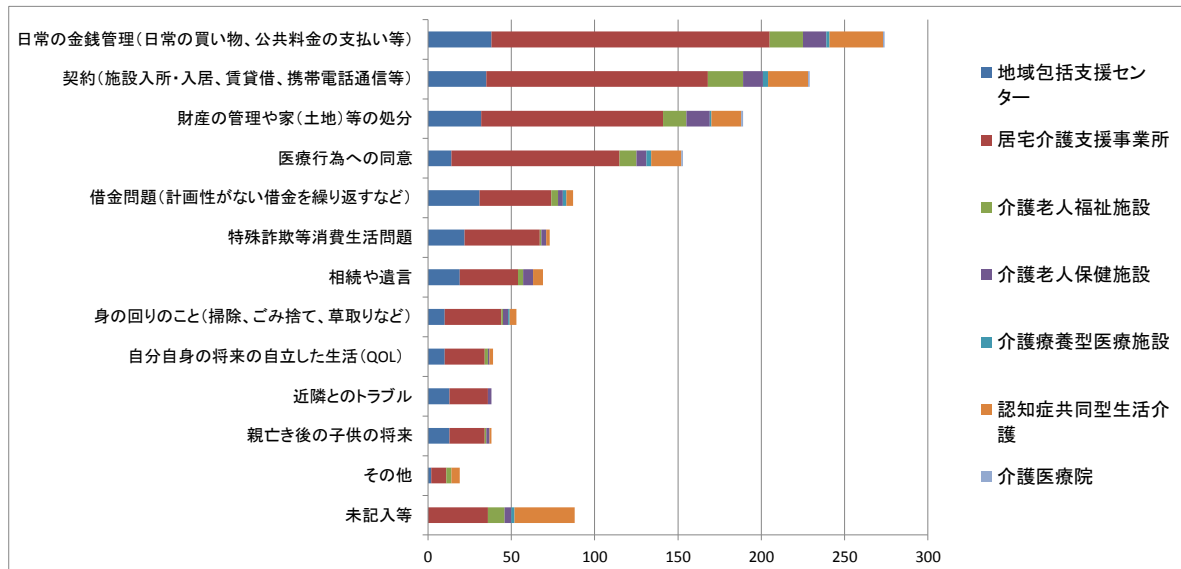
本人の家族・親戚が多く、次いで本人が多い。

5 その相談内容はどのようなことですか（複数回答可）

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

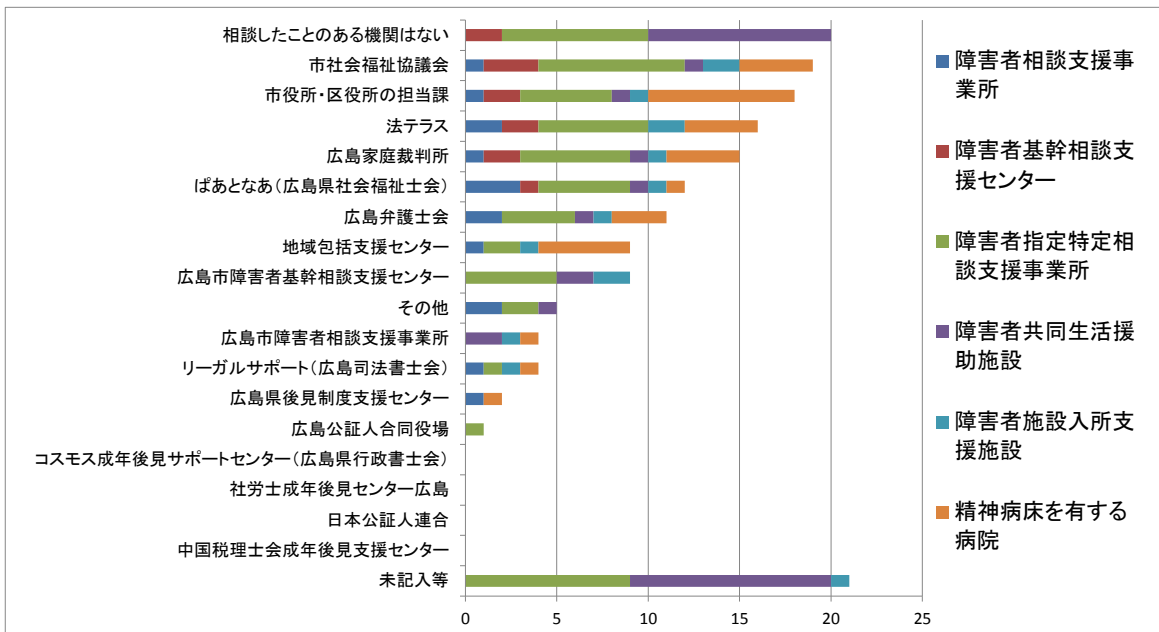
日常の金銭管理、契約、財産管理等、医療行為への同意といった内容が多い。

【高齢者関係機関】

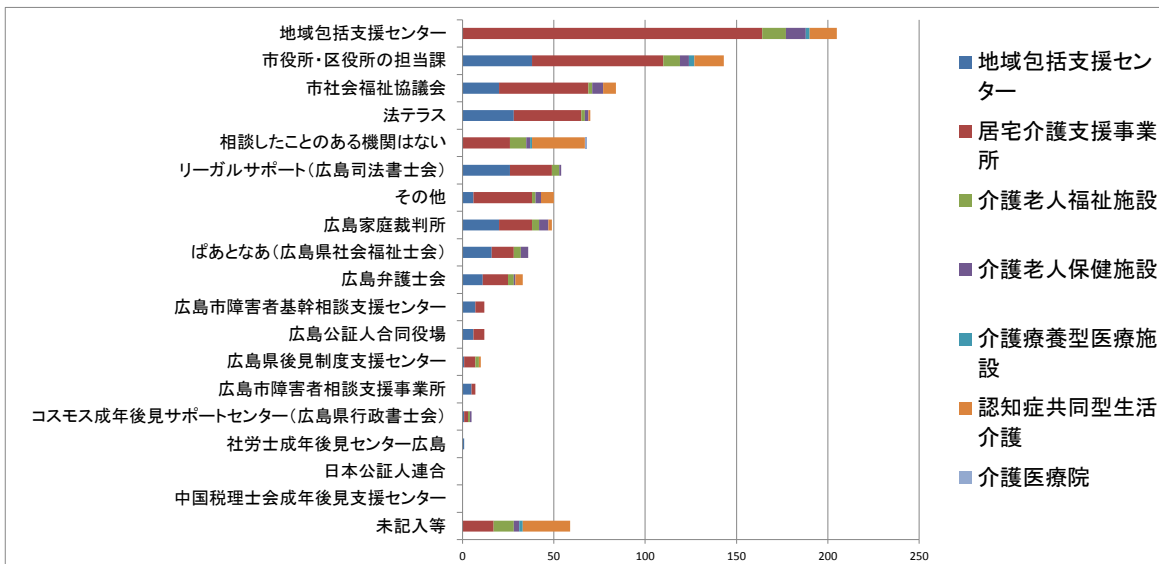
日常の金銭管理、契約、財産管理等、医療行為への同意といった内容が多い。

- 6 どのような機関に相談されたことがありますか
相談したことのある機関のうち当てはまるものに○をしてください（複数回答可）

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

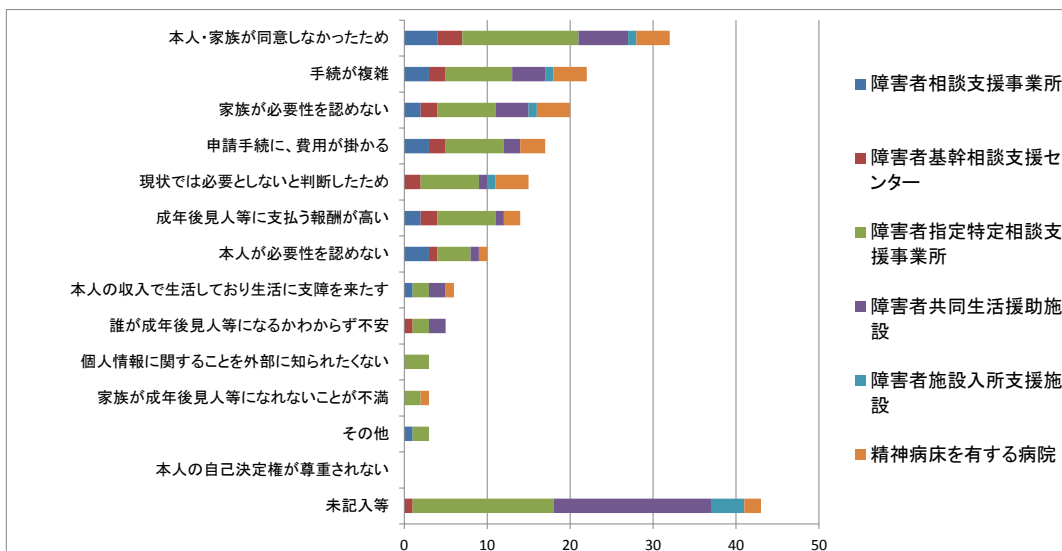
相談したことのある機関はないが1番多い。次いで市社会福祉協議会、市区の担当課、法テラス、広島家庭裁判所と続く。

【高齢者関係機関】

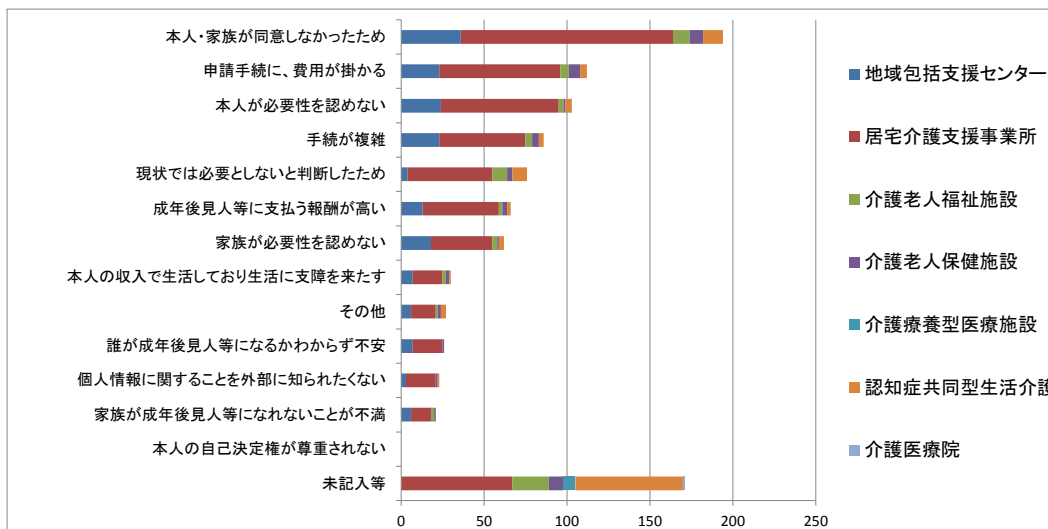
地域包括支援センターが多く、次いで市区の担当課となっている。

7 成年後見制度の利用に至らなかった理由

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

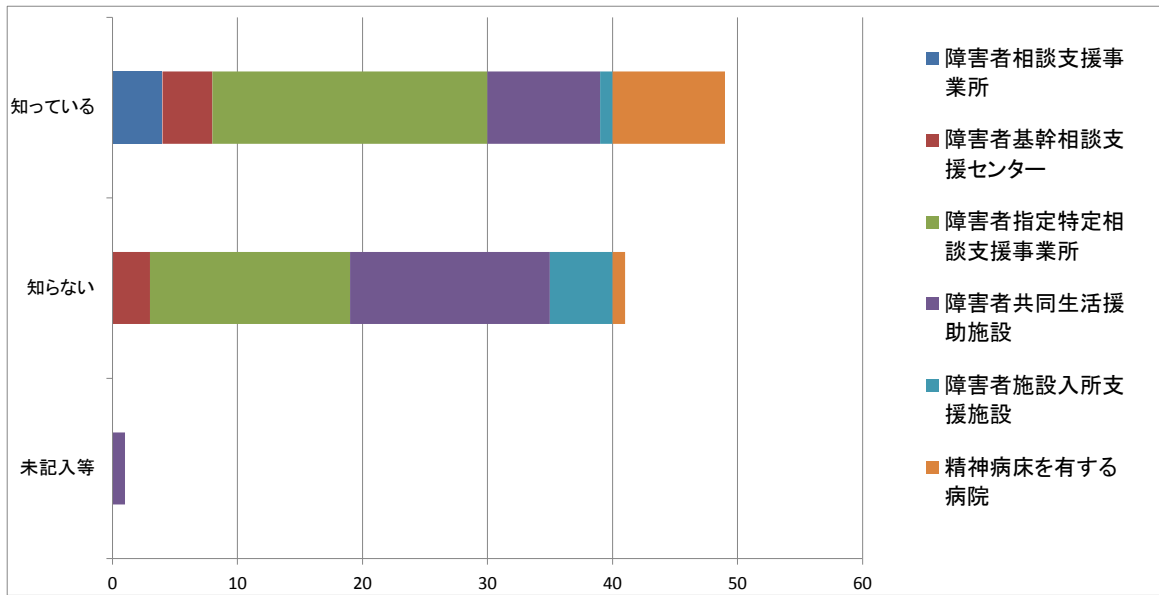
本人・家族が同意しなかったためが多く、手続きが複雑、家族が必要性を認めないの順が多い。

【高齢者関係機関】

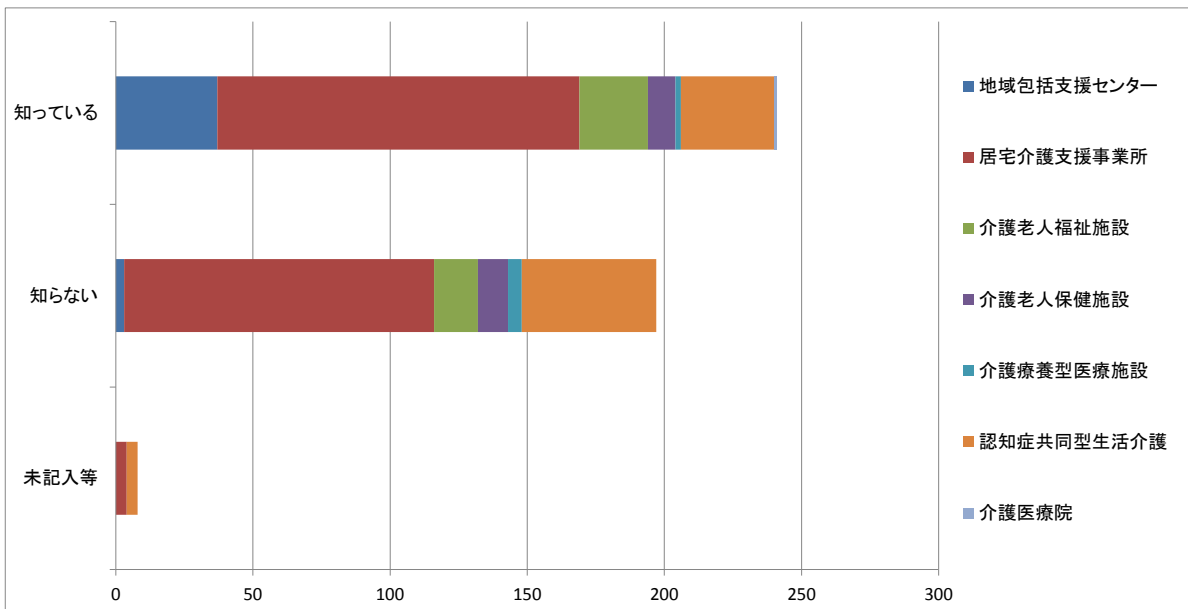
本人・家族が同意しなかったためが多く、申請手続きに費用が掛かる、本人が必要性を認めないの順が多い。

8 市民後見人の認知度

【障害者関係機関】



【高齢者関係機関】



【障害者関係機関】

知っていると知らないが均衡している。

【高齢者関係機関】

知っていると知らないが均衡している。